

夏休みも終わりいよいよ2学期が始まりました。

夏季休業中にはパリオリンピックや全国高校野球、今行われているパリパラオリンピックなど、頑張っている選手の姿からたくさん刺激や感動を得ることができましたと思います。

部活動では、今年の夏休み中には、陸上競技部、ビジネスライセンス部、放送部、天文部、美術部、書道部、文芸部が全国大会に出場し、放送部の山口さんと藤本さんが高校野球の甲子園の開会式や閉会式で司会をしてくれたり、また、科学探究科2年生の「かおり班」が、高校生バイオサミットで全国優勝である厚生労働大臣賞を受賞するなど、素晴らしい活躍をしてくれました。

本校のHPにも様子がアップされていますので、是非観てください。

さて、今日は「おまえはなぜ、三階を建てんのだ」と言った本末を知らない愚かな人の話をします。

愚かな人が、友人の建てた三階建ての新築落成式に招かれていきました。田舎には珍しい、三階建ての広くて大きな建物に、彼はまず驚きました。友人は、なによりも、三階からのすばらしい展望を自慢しました。彼も、そのあまりにもみごとな景色に驚きました。

そこで彼は、こんな展望のよい家を、自分もぜひほしいと思い、さっそく、村の大工を呼んで依頼しました。「大至急、三階建ての家を建ててくれ」

彼は、親の資産を受け継いで、村一番の富豪であったので、金にいとめをつけませんでした。また、彼はせっかちな男でした。

もうそろそろ完成しただろうと思って、ある日、建築現場に行ってみたところ、大勢の大工たちが基礎工事に、大地を深く掘り起こしていました。

それをみた彼は、大工連中を集めて叱りつけました。「おまえたちはいったい、何をしているのだ。オレがあれほど、展望の良い三階建てを建ててくれと言っておいたのに、地下を掘って何をするのだ」

恐縮しながら大工の棟梁が答えました。「それにはなんといっても、しっかりした基礎が大事で、ここに十分力をいれておかないと三階が狂ってしまうので……、これから一階、二階と徐々に仕事を進めるつもりでいます……」

すると彼は、憤然としてどなりました。「オレはおまえらに、一階や二階を建てよと、頼んだことはない。オレは三階だけでよいのだ。それなのに、おまえたちは、なぜ三階を建てんのだ」それを聞いた大工たちは、クスクス顔を見合わせて笑った。という話があります。

基礎を無視して三階の展望のみを求め、求められなくて、嘆き、悲しみ、怒

っている人が、いかに多いことか。と思います。

この話を聞いて、この人は愚かな人だと思うでしょう。自分は違うときっと思うでしょう。

この話は、基礎基本を軽視すれば、目的達成はありえないことを伝えていきます。求める目的が高いほど、基礎基本が重要であることを伝えていきます。

三階建てを建てるためには、一階建てを建てるよりも、二階建てを建てるよりも、もっとしっかりとした基礎が必要になります。地下をしっかりと掘って、より頑丈にする必要があることは、考えればわかることです。高い建物ほど、その下の積み重ねとなる基礎が頑丈でなくてはならないのは当然です。

勉強においても運動においても、基礎基本が大事です。頭ではわかっている、華やかな結果ばかりを求めているのでしょうか。求める目的に見合った、その下の基礎は大丈夫だろうか。しっかりと基礎基本を身に着ける努力をしているのでしょうか。

オリンピックで金メダルを獲った人、部活動で全国優勝した人、それまでにどんな基礎基本をしっかりと努力をしたか、考えねばなりません。

目標や目的が高いほど、基礎基本の徹底が大切です。

私は、もともと高校の理科の化学の教員でしたので、3年生の夏休みの化学の重要問題集の課題をさせていたことがあります。

基礎基本のA問題と、応用のB問題があります。共通テストレベルの基礎基本の徹底にA問題だけをしっかりと確実にできるように伝えていました。

A問題がしっかりできるようになれば、B問題もチャレンジしてもいいと。

今ではどのように指導されているかわかりませんが、基礎基本がしっかりできてこそ、自信に繋がり、やる気に繋がります。最初から難しい大学2次試験レベルの難しい問題をやっても、意欲が無くなるし、自信もなくなるだけなら意味がありません。

部活動においても、放送部であれば発声練習、ビデオ撮影の基礎や録音の仕方など、野球部であればキャッチボールでしょう。基礎基本をしっかりと大事にして、目標に向かって欲しいと思います。

3年生の推薦入試の出願が始まります。皆さんの志望理由書を読ませて頂いています。また、推薦書や調査書は校長名で発行しますので、担任の先生の書かれた文章を全部読ませて頂き、皆さんの頑張っている部分を確認しながら、よりよい文章になるように修正をお願いしています。これからも、たくさんさんの3年生の皆さんの進路に関わる文書を見させていただきます。

2学期は、たくさんさんの学校行事もあります。まだまだ時間はありますので、これまで以上に、しっかりと「蜻蛉魂」である、「とんぼ」のひたすら前進する勝ち虫の精神で、最後まで諦めずに頑張ってください。